

**第7回地方独立行政法人広島県立病院機構（仮称）情報システム等
公募型プロポーザル選定委員会 議事要旨**

| 項 目 | | 内 容 |
|-----|------|---|
| 1 | 日 時 | 令和6年4月24日（水）10:58～11:25 |
| 2 | 場 所 | オンライン |
| 3 | 出席委員 | 健康福祉局 医療機能強化担当部長 病院事業局 事務部長 県立広島病院副院長（兼）事務局長 県立安芸津病院副院長（兼）事務長 総務局 情報戦略担当部長 |
| 4 | 議 題 | 地方独立行政法人広島県立病院機構（仮称）のシステム導入に係る勤怠管理システムの企画提案内容の審査 |
| 5 | 担当部署 | 広島県健康福祉局医療機能強化推進課 |
| 6 | 開催方法 | 1 参集 2 持ち回り |
| 7 | 議事内容 | <p>1 審査方法 提出された企画提案書を審査し、最も得点が上位の提案者を最優秀提案者として選定した。</p> <p>2 審査結果 （1）審査対象者 A社：アマノ株式会社 B社：デロイトトーマツコンサルティング合同会社・株式会社チームスピリット共同企業体 C社：Dr. JOY株式会社</p> <p>（2）審査対象者の評価値 審査対象者の評価値については、別紙「公募型プロポーザル結果一覧」及び「評価基準に基づく評価項目別の総合値」のとおり</p> <p>（3）最優秀提案者 A社：アマノ株式会社</p> <p>（4）委員の評価 A社：アマノ株式会社</p> |

| | |
|--|--|
| | <ul style="list-style-type: none"> ・公的・中規模大規模病院への導入実績が豊富で、初期でのモバイル対応も可能。 ・多くの導入実績があり、パッケージ内でのカスタマイズ対応が柔軟。 ・旅費管理機能が実装されておらず、別途調達が必要。追加費用やスケジュールへの影響がある。 ・カスタマイズ費用が別途必要で、稼働後の運用保守に負担がかかる。 ・打刻は専用端末利用が前提となる。 <p style="text-align: center;">B社：デロイトトーマツコンサルティング合同会社・ 株式会社チームスピリット共同企業体</p> <ul style="list-style-type: none"> ・病院への導入実績がほとんどなく、導入後の現場での運用に不安がある。 ・モバイルシステムが標準装備されており、ダッシュボードによって状況を素早く把握できる。 ・全員が毎日ログイン、打刻することは困難であると考えられる。 ・病院実績が僅かで、各種医療スタッフの勤怠条件に適合するか、機能面に不安が残る。 ・セキュリティ対策が行われ、サービスの知名度が高いため安心できると思われる。 <p style="text-align: center;">C社：Dr. JOY株式会社</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公的・民間病院への導入実績があり、モバイルシステムが標準装備されている。 ・多くの導入実績があり、就業管理において優位性がある。 ・サービスレベルについての確約がなく、課題が残る。 ・病院導入実績は豊富だが、他システムとの連携や旅費管理機能の開発が有償であるため、追加費用やスケジュールへの影響が懸念される。 ・提案内容が不明確で理解しづらい。 ・導入実績も豊富で、導入に支障はないと思われる。 |
|--|--|